

令和5年度 12月～3月 文庫本(寄贈による)

赤川次郎「鼠、十手を預かる」
朝井まかて「輪舞曲」、
青山美智子「月曜日の抹茶カフェ」、
あさのあつこ「舞風のごとく」、
泉ゆたか「眠り医者ぐっすり庵 京の恋だより」、
稲葉稔「裏切り」「武士の流儀」、「浪人奉行十五の巻」
岩井圭也「分身」、「横浜ネイバース3」、
岩室忍「幻月の鬼」、
宇江佐真理「ひょうたん」、
小野寺史宜「とにもかくにもごはん」、
梶よう子「商い同心」、
北原亜以子「やさしい男」、
喜安幸夫「近くの悪党」、
小杉健治「友情」「助太刀のあと」、「素浪人始末記 1、2」、「角なき蝸牛」、
佐伯泰英「芋洗河岸 (1)～(3)」「新・酔いどれ小籐次 (26)」
坂岡真「うぼっぼ同心十手綴り 凍て雲」、「うぼっぼ同心終活指南 2」「かじけ鳥」、
柴田よしき「高原カフェ日誌」、
芝村涼也「北の御番所反骨日録 8」、
鈴木英治「江戸の探偵」「部屋住み勤兵衛」、「蛇杖院かけだし診療録」他、
中岡潤一郎「無敵の三人衆」、
長岡天音「神楽坂スパイスボックス」
馳月基矢「義妹にちょっかいは無用にて 1、2」
畠中恵「あしたの華姫」、
藤井邦夫「新・知らぬが半兵衛手控帖 守り神」
榎野道流「ハケン飯友 僕と猫の小さな食卓」、
誉田哲也「幸せの条件」、
南杏子「ヴァイタル・サイン」、
吉永南央「紅葉町珈琲屋こよみ」
山本幸久「神様には負けられない」
山本一力「早刷り岩次郎」
柚月裕子「慈雨」

など、紹介は一部です。